

令和3年度 八郎潟町新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金事業評価

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内訳 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	経済対策との関係	事業始期～終期	総事業費（実績）		事業実績	事業実績に基づく効果及び評価
						千円	臨時交付金 千円		
1	地域商品券交付事業	①感染症拡大により疲弊した地域経済の消費拡大を支援 ②利用対象事業所を町内に限定し、全町民に一人当たり1万円（1千円×10枚）分の地域商品券を交付。商品券使用期間は令和3年7月1日から令和3年12月31日まで ③令和3年6月1日現在で町に住民票登録している全町民に交付	産業課	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.5 ～R4.2	57,548	57,548	地域商品券換金 54,605,000円 交付55,300,000円（換金率98.7%） 事務費 2,943,149円 職員時間外勤務手当 55,163円 一般消耗品 81,088円 印刷製本費 917,329円 郵便料 1,232,352円 換金・振込手数料 657,217円	前年度に引き続き地域商品券を発行することにより、町内経済を下支えすることができた。 利用対象事業所（町内限定）は前年度に比べ1件増え81事業所となった。実際に使用された商品券の換金率は98.7%であり、前年度を0.2%上回った。地域経済の好循環を図る目的はほぼ達成されたものと考えている。 今年度も石化燃料系の事業所への利用が多い点は前年度と同様であるが、地域商店での商品券利用度がさらに高まる商店自らの取組促進が期待される。
2	子育て支援臨時交付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、令和3年度に出生した子の保護者に対し、臨時交付金（一時金）を支給する ②子育て世帯の生活を支援するため、一律10万円を支給 ③令和3年4月1日から令和4年2月28日までに出生した子の保護者	福祉課	②-II-9. 家計の暮らしと民需の下支え	R3.5 ～R4.1	1,900	1,900	子育て支援臨時交付金支給事業 1,900,000円（10万円×19人）	コロナ禍における乳幼児を抱える子育て世帯の経済的負担軽減につながったとともに、子育てに対する不安払拭の一助となった。
3	子育て世帯応援給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、認定こども園に在園する0～2歳児の保護者に対し、認定こども園保育料を無料とすることにより子育て世帯の経済的支援を行う ②認定こども園保育料を無料化 ③対象者は0～2歳児の認定こども園在園保護者20世帯であり、認定こども園を運営する社会福祉法人に町が直接支払う	福祉課	②-II-9. 家計の暮らしと民需の下支え	R3.7 ～R4.3	4,139	4,139	認定こども園保育料（R3.4～R4.2月分） 4,138,926円（園児24名、延べ251名分）	認定こども園に在園する対象世帯の保育料について、本来利用者世帯が施設に負担するところを町が保育料助成という趣旨で施設に支払った。コロナ禍にあつて施設利用の保護者の経済・生活が不規則になりつつある中、当該世帯の経済・生活を支援することができた。

令和3年度 八郎潟町新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金事業評価

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内訳 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	経済対策との関係	事業 始期 ～終期	総事業費 (実績)		事業実績	事業実績に基づく効果及び評価
						臨時交付金 充当額	千円		
4	必要物品供給事業	①町有施設や町行事・事業における感染症予防対策を行う ②消毒液（手指用、物品用の購入に係る経費に充当 ③役場庁舎、えきまえ交、館、農村環境改善センター、地域公民館等30カ所	総務課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.6 ～R4.2	389	389	手指用消毒液 287,540円 500ml×50本+1l×56本 物品消毒液 57,000円（500ml×30本） クリアパーテーション 44,000円（5枚）	公的施設に消毒液等の感染拡大予防対策を実施したことにより、施設利用者の感染予防に役立てられた。
5	町ホームページ更新事業	①アフターコロナを見据え、地域内の特産品や居住環境といった町の魅力を町ホームページで情報発信することにより、町の活性化に資する ②町ホームページの更新費用 ③町ホームページ	総務課	①-I-6. 情報発信の充実	R3.10 ～R4.3	10,450	10,450	町ホームページ更新作業委託料 10,450,000円	町ホームページのコンテンツを整理することにより、得たい情報の検索がより容易となった。また、ホームページのアクセシビリティ機能が向上したことにより、誰もがホームページ掲載の情報を正しく得ることができるようになった。 さらに、観光やふるさと納税に特化したページを設けたことにより、アフターコロナを見据えた町の地域活性化に寄与できるようになった。
6	町有施設トイレ等改修事業	①感染症予防対策のため、町有施設のトイレ等を抗菌仕様に改修する ②トイレ改修費用（18カ所） 小便器3カ所、大便器5カ所、 手洗い蛇口6カ所、シャワー2カ所、 水飲み場2カ所 ③町有施設3施設（高岡コミュニティセンター、第2町民体育館、オリンピック記念会館2階）	総務課・教育課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.10 ～R4.3	6,676	6,676	トイレ等改修工事 オリンピック記念会館2階 2,695,220円 高岡コミュニティセンター 548,900円 第2町民体育館 3,432,000円	公共施設3施設のトイレ、手洗い蛇口・シャワーを抗菌仕様に改修したことにより、感染拡大の予防に資することができた。

令和3年度 八郎潟町新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金事業評価

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内訳 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	経済対策との関係	事業始期～終期	総事業費（実績）		事業実績	事業実績に基づく効果及び評価
						千円	臨時交付金 千円		
7	事業者支援金交付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、消費需要が落ち込んだ町内の事業者等に対し支援金を交付する ②R3年4月から9月までのいずれか1カ月の事業収入が前年又は前前年の同月と比較して20%以上減少した事業者に、一律10万円を支給 ③事業収入条件(②)を満たした事業者のうち、「飲食業、運転代行業、宿泊業、小売業、理美容業」を対象者とする	産業課	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.10 ～R4.1	5,414	5,414	事業者支援金 5,400,000円 (54事業所×10万円) 通信運搬費(郵便料) 14,100円	コロナ禍により、依然として事業の運営が厳しい「飲食業、運転代行業、宿泊業、小売業、理美容業」を対象として、一律10万円を54事業所に対し給付した。 事業の継続に向けた事業主の意欲向上に、一定の効果があった。 R4年度に入り宿泊業、飲食業において高齢化による廃業はあったものの、経済的理由で廃業した事業所は無い。
8	コロナウイルス感染症対策事業	①コロナウイルス感染症対策として公共施設に検温器付き消毒スタンドを設置する。 ②備品購入：検温器消毒スタンド ③八郎潟町役場、えきまえ交流館はちパル、農村環境改善センター	総務課	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.2 ～R4.3	246	246	備品購入費(検温機能付きオートディスプレイスタンド8台) 246,400円	公的施設の入り口付近に消毒液の感染拡大予防対策を実施したことにより、施設利用者の感染予防に役立てられた。
9	水稲経営支援交付金事業	①新型コロナウイルス感染症により外食産業等で米の需要が大幅に減少し、米の概算金が大幅に減少したことによる影響を受けた米農家を支援する。 ②交付金：令和3年度営農計画書における主食用水稲作付面積または生産の目安のいずれか小さい面積10アール当たり3千円を交付する。 ③R3年度に営農計画書を提出しており、主食用米を作付けし、販売を行い、今後も農業経営の継続意志のある農家。	産業課	③-I-4. 事業者への支援	R4.1 ～R4.3	15,164	11,000	水稲経営支援交付金 対象面積53,236a÷10a×3千円×申請率0.7 ≒11,000千円	事業対象者全207人のうち、交付申請に基づく交付を受けた農家は185人であった。当初7割の申請率を見込んでいたが結果的に申請率は89.4%と膨らんだ。 本交付金事業の実施により、コロナ禍により作付け面積維持が危ぶまれていたが、令和4年度作付面積は53,122aと、令和3年度に比べ微減であり、農家の作付けに対する意欲の向上に寄与できた。

令和3年度 八郎潟町新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金事業評価

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内訳 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	経済対策との関係	事業始期～終期	総事業費（実績）		事業実績	事業実績に基づく効果及び評価
						臨時交付金 充当額	千円		
10	町有施設トイレ等改修事業	①感染症予防対策のため、町有施設のトイレ等を抗菌仕様に改修する ②トイレ改修費用（36ヵ所） 小便器7ヵ所、大便器16ヵ所、手洗い蛇口11ヵ所、シャワー2ヵ所 ③町有施設3施設（農村環境改善センター、青年婦人会館、オリンピック記念会館1階）	教育課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.10～R4.3	15,766	12,817	トイレ等改修工事 農村環境改善センター 3,124,000円 青年婦人会館 4,532,000円 オリンピック記念会館1階 8,110,080円	公共施設3施設のトイレ、手洗い蛇口・シャワーを抗菌仕様に改修したことにより、感染拡大の予防に資することができた。
11	疾病予防対策事業費等補助金	（予防接種法に基づく定期接種（ロタウイルスワクチン）に係るマイナンバー情報連携体制整備事業） ①健康管理システムで管理しているロタウイルスワクチン接種歴がマイナポータルで閲覧可能となる。 ②改正マイナンバー対応分ロタウイルス予防接種副本登録（パッケージ分） ③保健センター	保健課	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.4～R3.5	103	35	ロタウイルスワクチンに係るマイナンバー情報連携体制整備事業 システム改修業務委託料1,463,000円のうち補助基準額分 103,125円	マイナポータルを活用し、個人が自身の予防接種歴を確認できることにより、疾病予防や健康増進に寄与することができるようになった。また、転入者の接種記録把握が円滑に実施できる環境が整備された。 多くの町民の当サービス認知度がまだ低いので、定期接種を円滑に実施できるよう継続的な周知を図っていく。
12	疾病予防対策事業費等補助金	（健（検）診結果等の様式の標準化整備事業） ①健康管理システムで管理している健診結果の様式の標準化 ②健（検）診情報連携システム整備 ③保健センター	保健課	③-I-1. 医療提供体制の強化	R4.1～R4.3	736	368	健（検）診結果等の様式の標準化整備事業 システム改修業務委託料1,463,000円のうち補助基準額分 736,000円	マイナポータルを通じて、個人の転居時等に市町村間で情報共有できるようになった。 また、マイナポータルを通じて健（検）診データをタイムリーに閲覧・活用することができるため、自身の健康増進や生活習慣改善に役立てることができるようになった。 多くの町民の当サービス認知度がまだ低いので、継続的な周知を図っていく。

令和3年度 八郎潟町新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金事業評価

No.	交付金対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内訳 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	経済対策との関係	事業始期～終期	総事業費（実績）		事業実績	事業実績に基づく効果及び評価
						千円	臨時交付金 充当額 千円		
13	疾病予防対策事業費等補助金	(健（検）診情報連携システム整備事業) ①健康管理システムで管理しているデータを中間サーバーに連携するための整備 ②健（検）診情報連携システム整備 ③保健センター	保健課	③-I-1. 医療提供体制の強化	R4.1 ～R4.3	1,319	440	健（検）診情報連携システム整備事業システム改修業務委託料2,612,500円のうち補助基準額分 1,319,000円	マイナポータルを通じて、個人の転居時等に市町村間で情報共有できるようになった。 また、マイナポータルを通じて健（検）診データをタイムリーに閲覧・活用することができるため、自身の健康増進や生活習慣改善に役立てることができるようになった。 多くの町民の当サービス認知度がまだ低いので、継続的な周知を図っていく。